

山田発

工事現場パトロール



労働災害を防ぐための全国安全週間が始まり、岩手労働局の弓信幸局長らが三陸沿岸道路山田第2トンネルの掘削工事現場をパ

トロールしました。沿岸被災地では復興工事に伴う労働災害が増加していて、今年4月には宮古市内のトンネル工事で死者も出ています。山田第2トンネルでは遠隔装置による火薬の装填など安全管理対策が進められており、パトロールの結果も特に問題はありませんでした。(7/1 ニュースエコー)



宮古発

浄土ヶ浜ジャズシッフ



宮古市の浄土ヶ浜を巡る観光船でジャズの生演奏が行われ、観光客が三陸の景色と音楽を楽しみました。演奏を披露したのは、早稲田大学ニューオーリンズジャズクラブのメンバーです。震災の年からボランティアで宮古を訪れていて、宮古の観光スポットで演奏活動を続けています。美しい海岸線をバックにした音楽のプレゼントに、観光客から大きな拍手が送られていました。

(7/4 ニュース)



大船渡発

被災移転者の歓迎会

津波で被災し移転してきた人たちを、地域を挙げて迎え入れる歓迎会が大船渡市猪川町の長谷堂地区で開かれました。仮装をした「道化」と呼ばれる人たちが、5月に完成した災害公営住宅などに引っ越してきた人を踊りながら迎えに行き、道中では「迎え酒」をすすめました。保育園児の踊りや餅つき、食事会も行われ、移転してきた人たちは心のこもった歓迎に感激していました。

(7/5 ニュース)



陸前高田発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週は、陸前高田災害FMの大久保暢子さんが、スタジオゲストの社会福祉法人燦燦会の千葉昭郎さんと一緒に、知的障害を抱える人の『夢』をかなえるための奮闘談を伝えてくれました。燦燦会には知的障害を抱えながら作業をする「まーくん」こと熊谷正弘さんがいます。「まーくん」の夢は、いつか自分のカフェをもちマスターになること。その夢をかなえるべく支援したのが千葉さんたちで、コーヒーの入れた方や作法を特訓しました。そして、6月20日にコミュニティハウス「朝日のあたる家」で開催されたイベント内で「まーくんカフェ」が実現し、訪れた人にコーヒーを振舞われました。この「まーくんカフェ」秋にも開催したいとのことでした。(7/8)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIBC公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122